



12月5日(木)

公明党

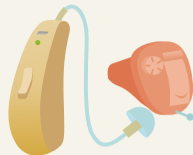


浜田 大介議員

質問1

**軟骨伝導補聴器を窓口に設置**

他都市での導入効果やニーズなどさまざまな観点から研究するとの事であったが、その後の状況は。



答弁

導入された他都市において、難聴でお困りの方の利便性向上につながっており、本市でも年度内に設置し、その効果などの検証を行う。

質問2

**認可外保育園における法定代理受領<sup>(※3)</sup>導入を**

償還払いによる保護者の負担軽減のため、施設が保護者に代わり市に請求する法定代理受領方式との選択制実施を。

答弁

具体的な事務手順や償還払いとの選択制などについて施設側と協議し、できるだけ早期の開始を目指したいと考えている。

12月6日(金)

自民党



古川 智子議員

質問1

**義務教育課程における市民教育<sup>(※4)</sup>**

本市で探究の授業で扱うテーマを、市民教育を目的とした内容に特化してはどうか。



答弁

教育委員会が学校と協力して教材化したり、好事例を学校に広めたりしながら、探究的な学びや教科横断的な学びの充実に取り組む。

質問2

**津波到達予想時間発表後の市の対策を問う**

津波避難に関連する有益な情報をどのように地域防災計画に反映し、どのように地域住民と情報共有するのか。

答弁

地域版ハザードマップやマイタイムラインへ反映いただくとともに、沿岸地域における地区防災計画の策定を推進する。

市民連合



島津 哲也議員

質問1

**選挙投票所の環境改善を**

投票立会人・選挙事務従事者の暑さ対策として学校体育館からエアコン設置教室へ変更することは出来ないか。



答弁

セキュリティの問題や動線の確保など課題が整理された学校について、次の参議院議員選挙から投票場所を変更していく。

質問2

**市役所・区役所の窓口受付時間の見直しを**

窓口DX推進や業務改革の効果を受け、他都市では窓口時間の短縮に取り組まれているが、本市の検討状況は。

答弁

窓口受付時間の見直しは、市民サービスの質と生産性の向上に資することから、できる限り早期の実施に向けて取り組んでいく。

公明党



吉田 健一議員

質問1

**市内600ヵ所へのバス停ベンチ設置状況は**

2年前に決まった、600ヵ所のバス停ベンチの設置が進んでいない。現状と今後の対策は。



答弁

現在の設置可能箇所は、既設200ヵ所を含む約400ヵ所程度。バス停周辺の民有地の活用など工夫しながら残り200ヵ所の検討を進める。

質問2

**本市の日常生活用具制度の改善を**

購入店を限定されない他都市同等の基準の導入など、市民が利用しやすいよう制度改善を。

答弁

市民が利用しやすい仕組みづくりが必要と考えており、他の指定都市の状況も踏まえ、制度改善について検討する。

12月9日(月)

自民党



田中 敦朗議員

質問1

**市営墓地の管理**

市営墓地管理の公平性確保のため、年間使用料を徴収するべきではないか。

答弁

他都市における年間使用料導入時の課題整理や市営墓地利用者へのアンケート調査を行うなど具体的な検討に着手する。

質問2

**限りある医療資源の有効活用**

不要不急な救急車の利用の有料化及び、転院搬送の適切な運用について問う。



答弁

選定療養費の徴収については、慎重な議論が必要と考える。転院搬送の適切化は、関係各課と協力し医療機関に働きかけていく。



- AYA世代<sup>(※1)</sup> ..... Adolescent and Young Adult(思春期・若年成人)の頭文字をとったもので、主に、思春期(15歳~)から30歳代までの世代のこと。
- デジタルアーカイブ<sup>(※2)</sup> .... デジタル技術を駆使した記録と保管のこと。デジタルアーカイブの構築により、資料の保存・継承だけでなく、コンテンツの二次的な利用や情報発信の基盤としても活用が期待される。
- 法定代理受領方式<sup>(※3)</sup> ..... 幼児教育・保育無償化に伴う認可外施設等利用料の償還は、保護者からの請求に基づく個人給付を基本としているが、保護者同意がある場合については、直接利用施設へ給付することも可能となる仕組み。
- 市民教育<sup>(※4)</sup> ..... こどもが社会に参加することを通して、民主的な社会の担い手(市民)になることを支援する教育。シティズンシップ教育。

**予算決算委員会の審査概要** 全議員で構成する当委員会では、令和6年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。 スマートフォン等で読み込むことで、インターネット中継の録画映像をご覧ください。



**締めくり質疑 (令和6年12月17日)**

- 令和6年度 熊本市一般会計補正予算**
  - ・「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の効果的活用について
- 熊本市都市計画・建築事務に関する手数料条例の一部改正**
  - ・脱炭素の推進について

**主な議決結果** 各議員の賛否については、熊本市議会ホームページの議員名簿をご覧ください。

議案番号・件名	自民党	熊本自民	市民連合	公明党	共産党	新風熊本	創生熊本	無所属議員	議決結果
議第246号 令和6年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
議第267号 熊本市水道条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第269号 熊本市下水道条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第305号 令和6年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
請願第3号 熊本市立図書館の書籍購入方法に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	採択